

平成22年度診療報酬改定（DPC）において

既存の診断群分類の中で包括評価された薬剤について

1. 卵巣癌に対するドキソルビシン塩酸塩
2. 肝細胞癌に対するソラフェニブトシル酸塩
3. 小児脳性麻痺患者に対するA型ボツリヌス毒素
4. イマチニブ抵抗性消化管間質腫瘍に対するスニチニブリンゴ酸塩

# 1. 卵巣癌に対するドキソルビシン塩酸塩

【対象となる疾患】 120010 卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍

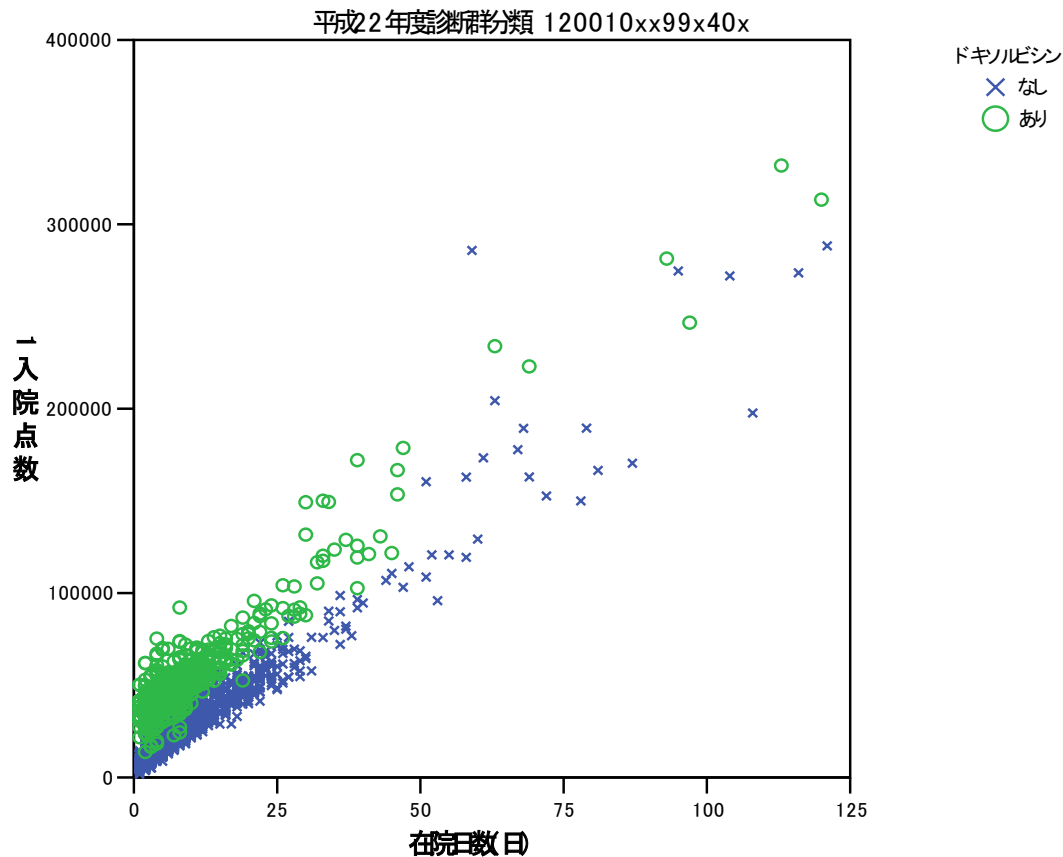
2.2 診断群分類中 ドキソルビシン10症例以上 となったのは 4分類

【最多症例数の診断群分類】 120010xx99x40x

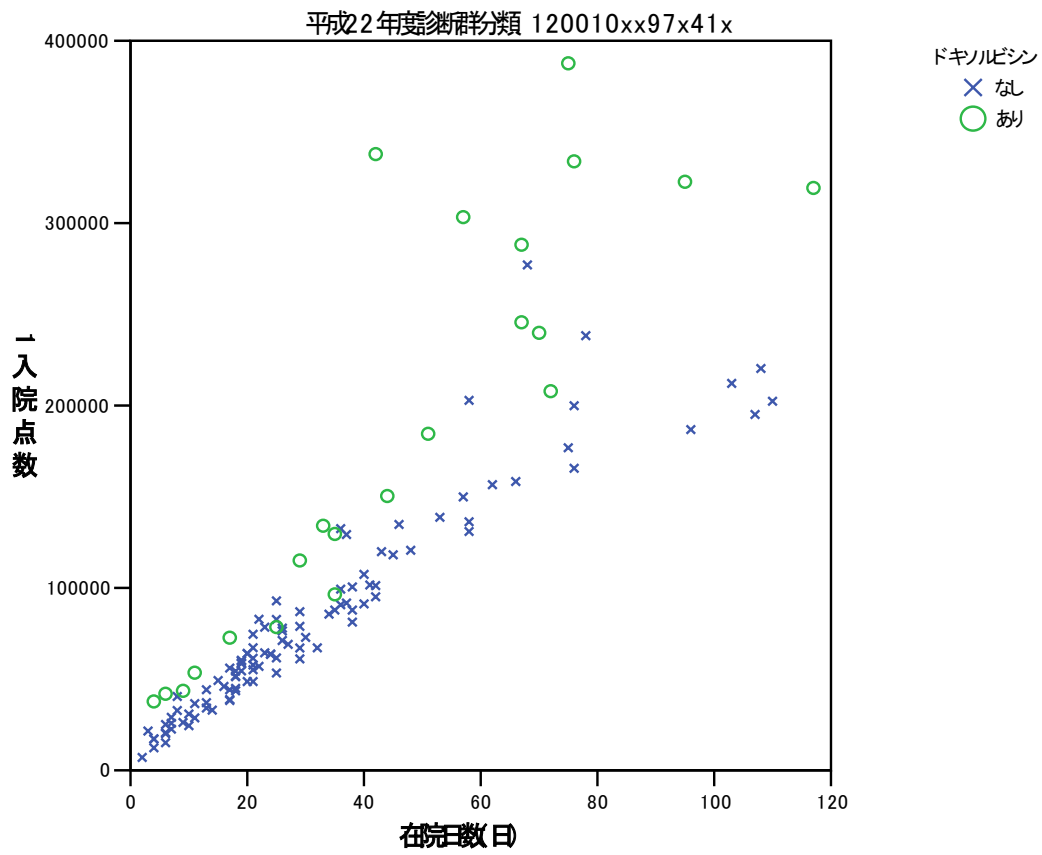
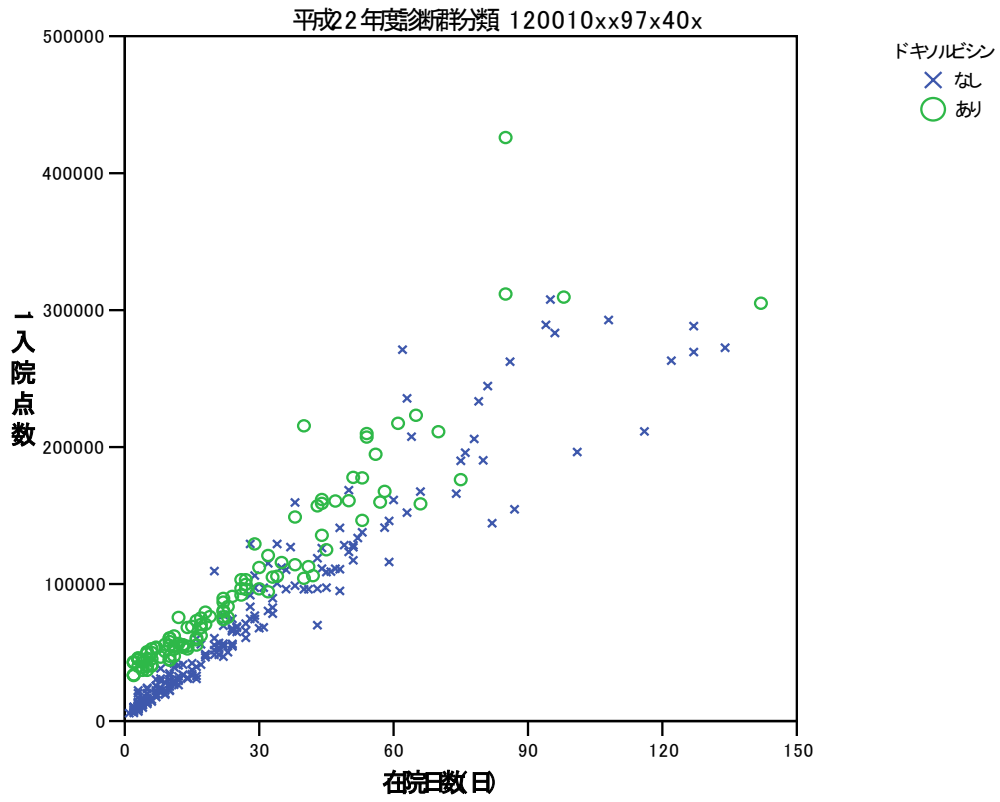
卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍 手術なし 化学療法ありかつ放射線療法なし 副傷病なし

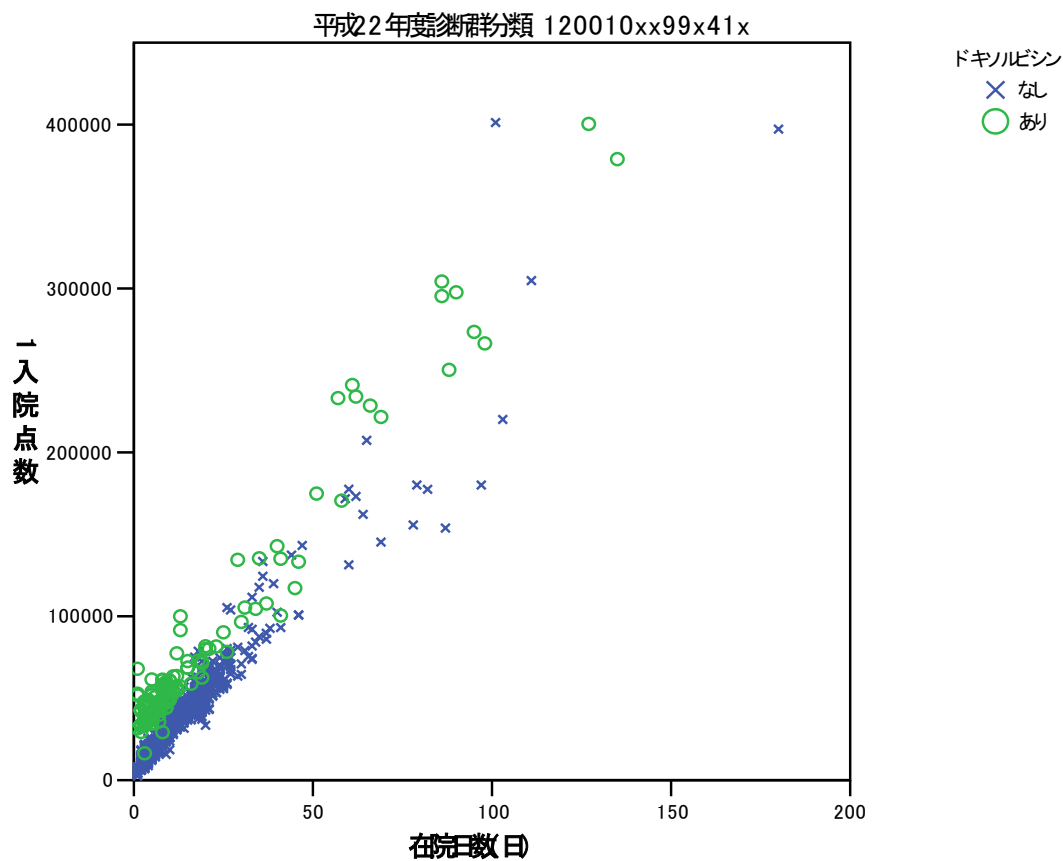
120010xx99x40x	当該薬剤なし	当該薬剤あり	全体
件数	4,556	1,394	5,950
平均在院日数(日)	5.80	6.22	5.90
一入院での包括範囲出来 高点数平均(点)	18,717	47,257	25,404
一日当たりの包括範囲出 来高点数平均(点)	3,635	10,018	4,609

<当該診断群分類における散布図>



【その他の診断群分類】





<参考>

ドキシル注20mg(ドキシソルビシン塩酸塩(リポソーム製剤))

・追加となった効能・効果(平成21年4月) :

がん化学療法後に増悪した卵巣癌

・用法・用量 :

1回50mg/体表面積(m<sup>2</sup>)を投与し、その後、4週間休薬。これを1コースとして投与を繰り返す。

・薬価 :

20mg1瓶 96,543円

## 2. 肝細胞癌に対するソラフェニブトシル酸塩

【対象となる疾患】 060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍

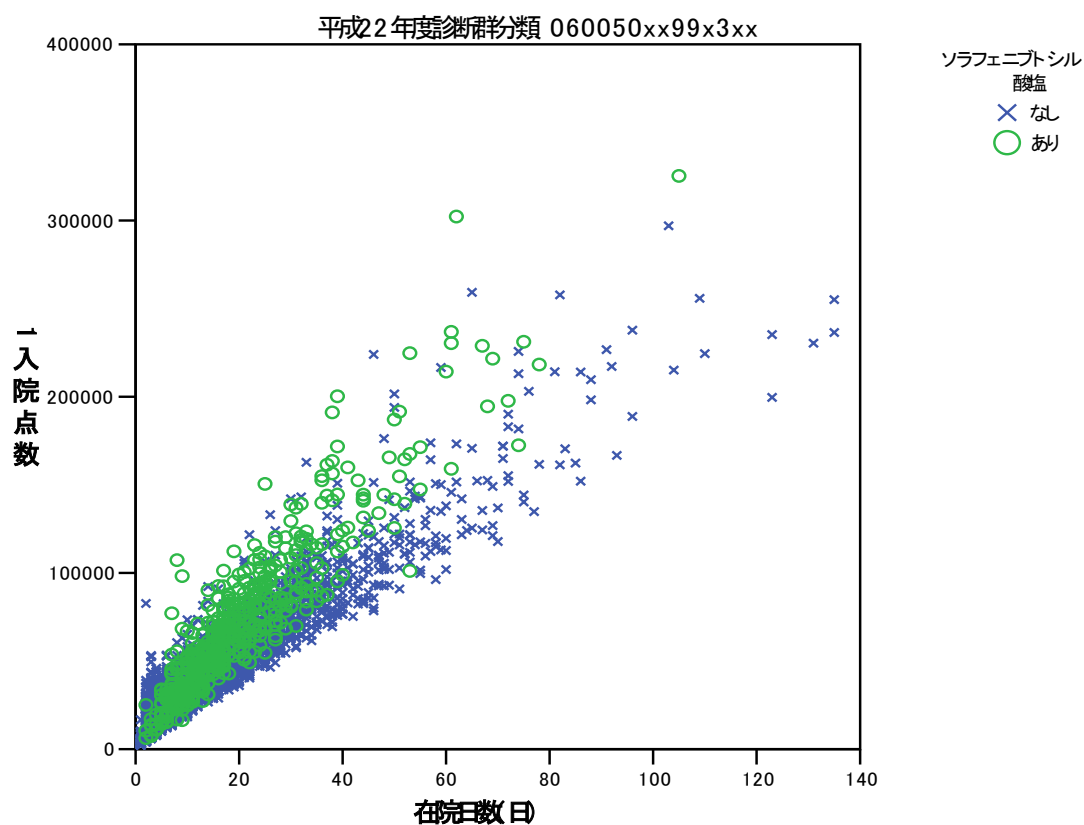
36 診断群分類中 ソラフェニブトシル酸塩 10 症例以上 となったのは 7 分類

【最多症例数の診断群分類】 060050xx99x3xx

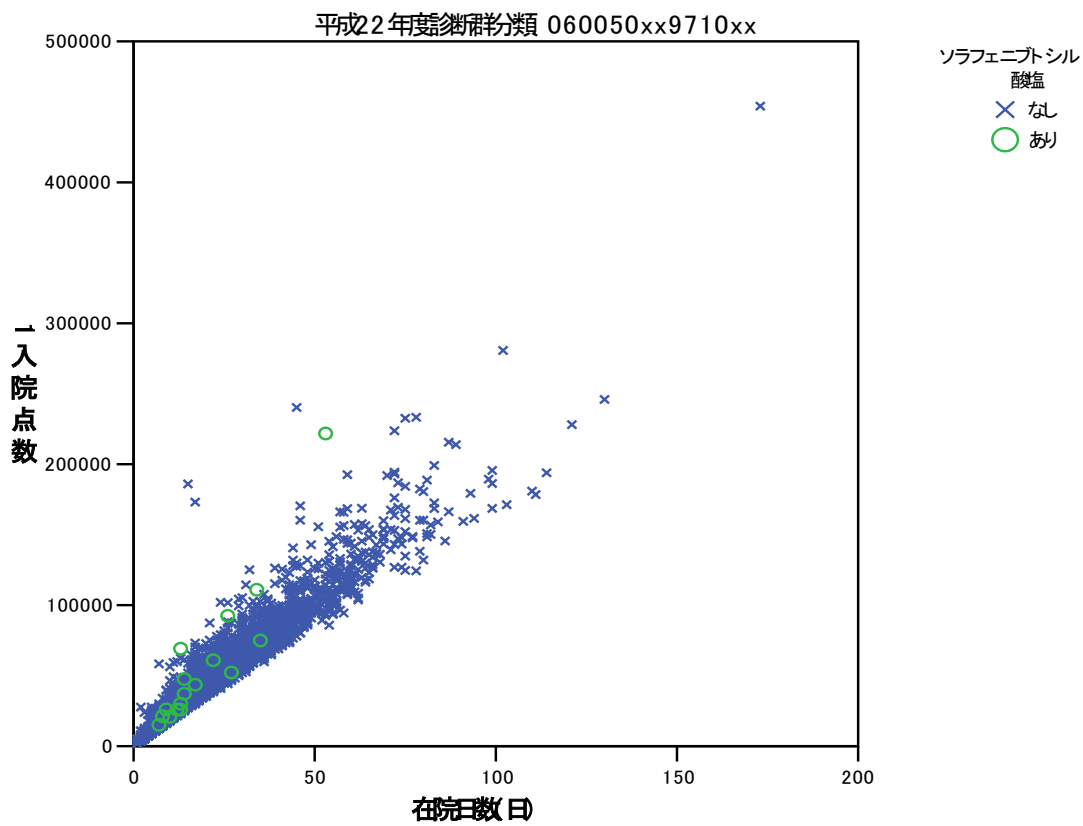
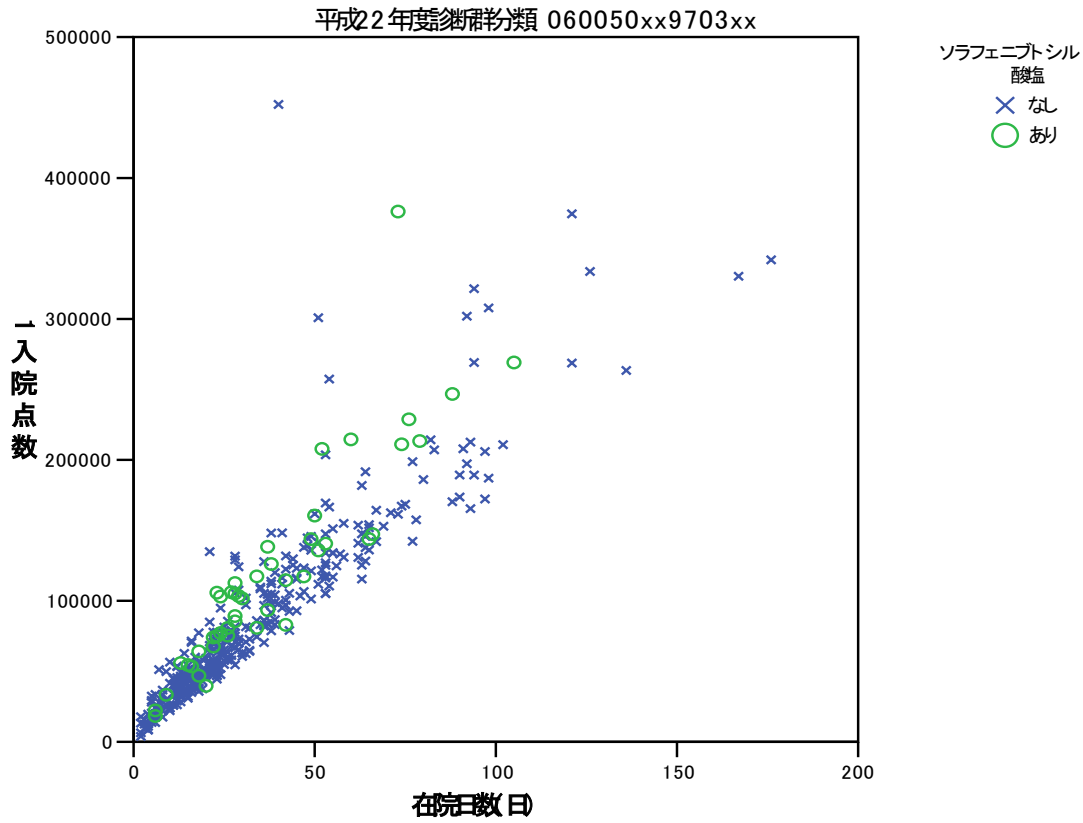
肝・肝内胆管の悪性腫瘍 手術なし 化学療法ありかつ放射線療法なし

060050xx99x3xx	当該薬剤なし	当該薬剤あり	全体
件数	5,200	577	5,777
平均在院日数(日)	12.19	19.58	12.93
一入院での包括範囲出来高 点数平均(点)	37,242	69,824	40,496
一日当たりの包括範囲出来高 点数平均(点)	3,459	3,656	3,478

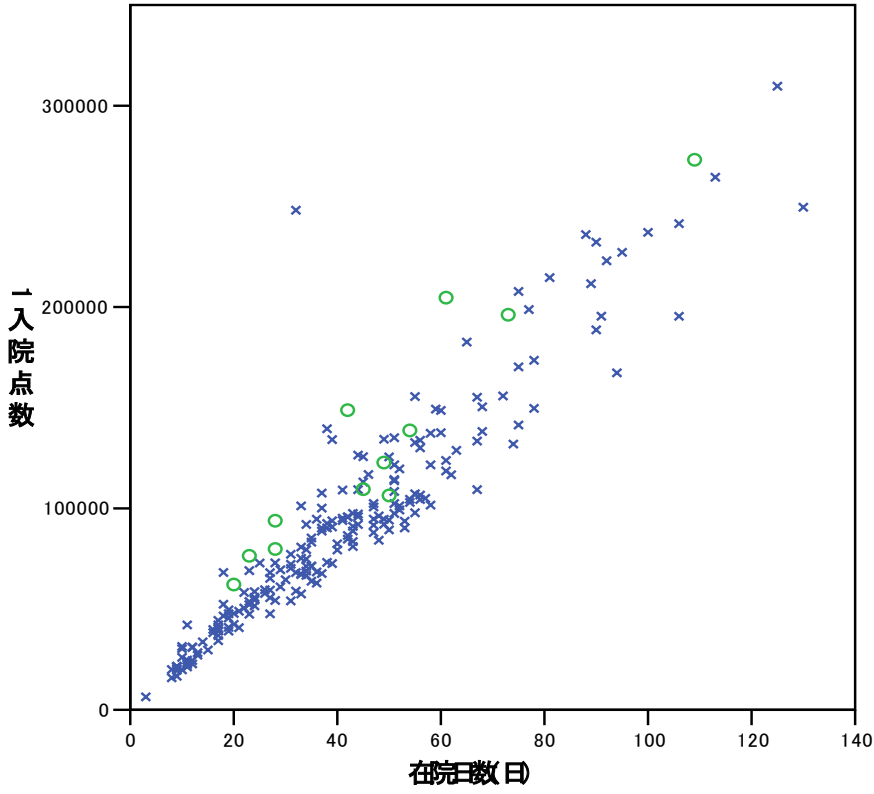
<当該診断群分類における散布図>



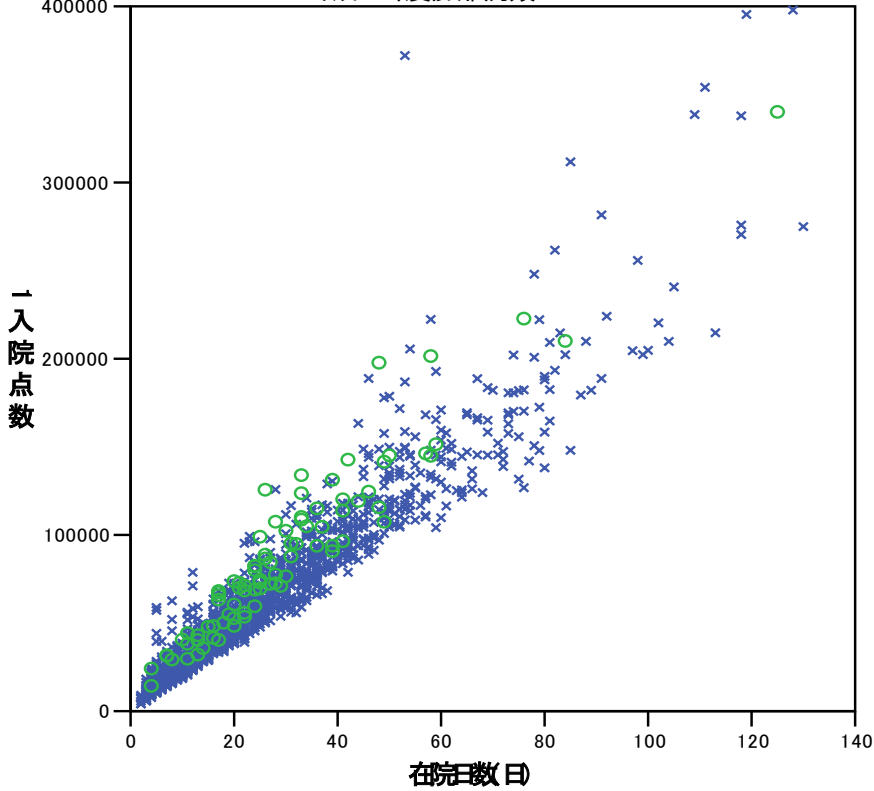
【その他の診断群分類】

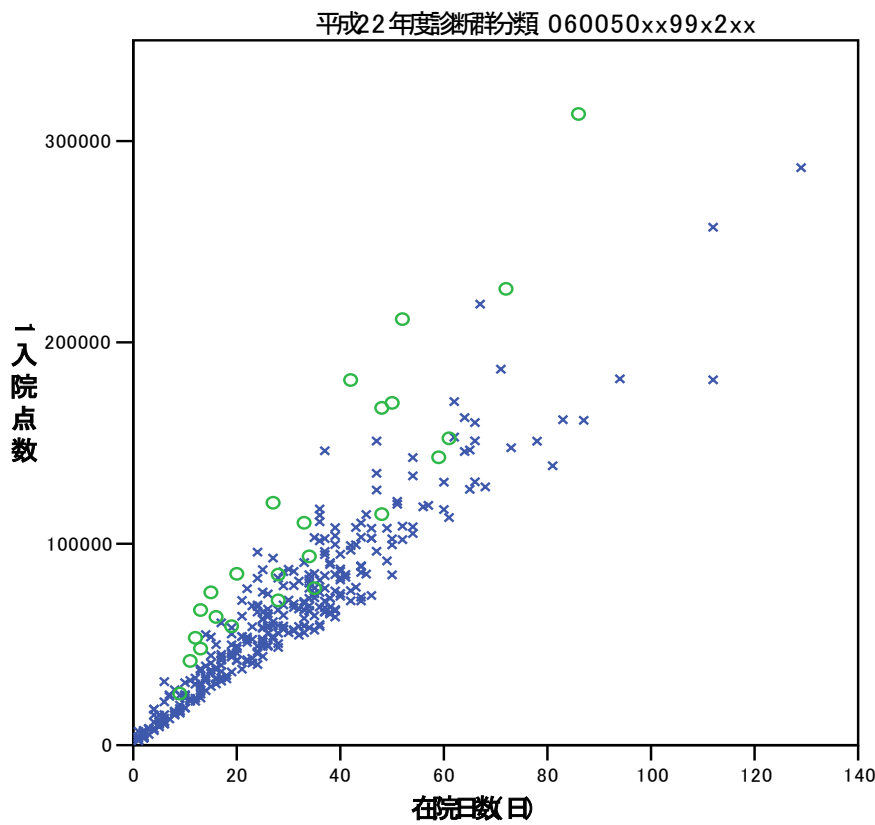
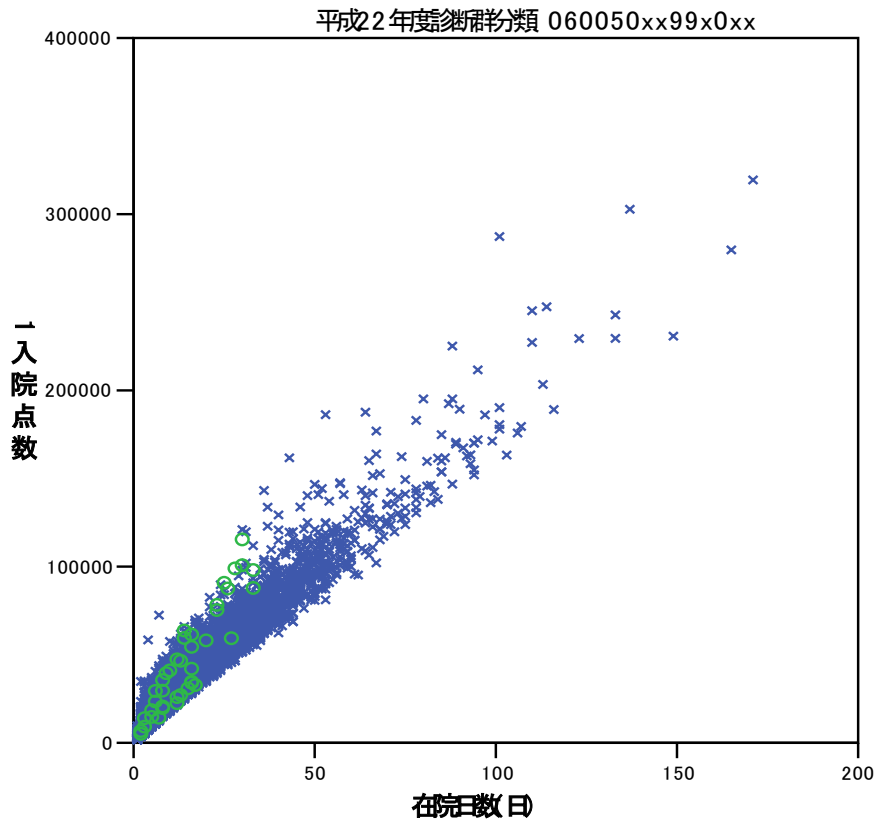


平成22年度退院群分類 060050xx9712xx



平成22年度退院群分類 060050xx9713xx







<参考>

ネクサバル錠200mg(ソラフェニブトシル酸塩)

- ・追加となった効能・効果（平成21年5月）：

**切除不能な肝細胞癌**

- ・用法・用量：

1回400mgを1日2回経口投与する。

- ・薬価：

200mg 1錠 5,426.20円

### 3. 小児脳性麻痺患者に対するA型ボツリヌス毒素

#### 【対象となる疾患】

070140 脳性麻痺

140490 手足先天性疾患

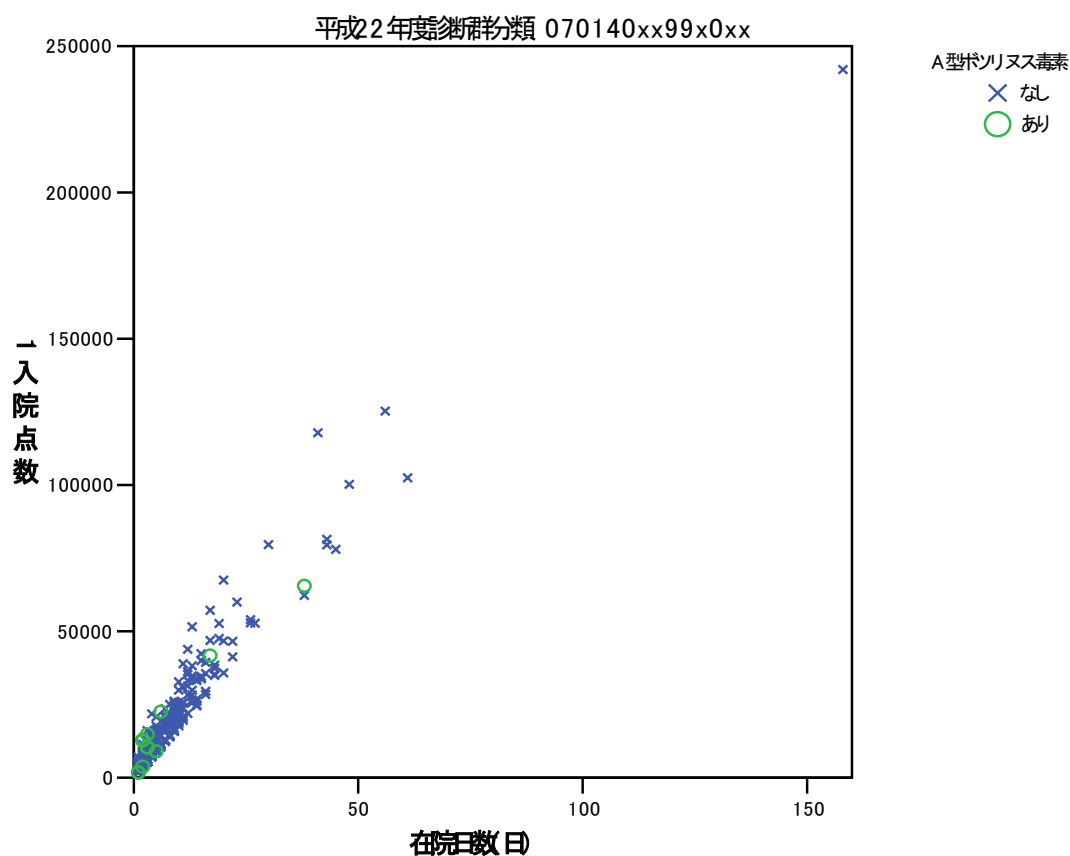
7 診断群分類中 A型ボツリヌス毒素 10 症例以上 となったのは 1 分類のみ

070140xx99x0xx

脳性麻痺 手術なし 手術・処置等 2 なし

070140xx99x0xx	当該薬剤なし	当該薬剤あり	全体
件数	332	14	346
平均在院日数(日)	7.67	6.21	7.61
一入院での包括範囲出来高 点数平均(点)	17,737	16,636	17,692
一日当たりの包括範囲出来 高点数平均(点)	2,476	3,275	2,505

<当該診断群分類における散布図>



<参考>

#### ボトックス注50／ボトックス注100(A型ボツリヌス毒素)

- ・追加となった効能・効果（平成21年2月）：  
小児脳性麻痺患者の下肢痙縮(2歳以上)に伴う尖足
- ・用法・用量：  
4単位/kgを3ヶ月以上間隔をあけて投与
- ・薬価  
100単位1瓶 92,249円  
50単位1瓶 51,062円

#### 4. イマチニブ抵抗性消化管間質腫瘍に対するスニチニブリンゴ酸塩

##### 【対象となる疾患】

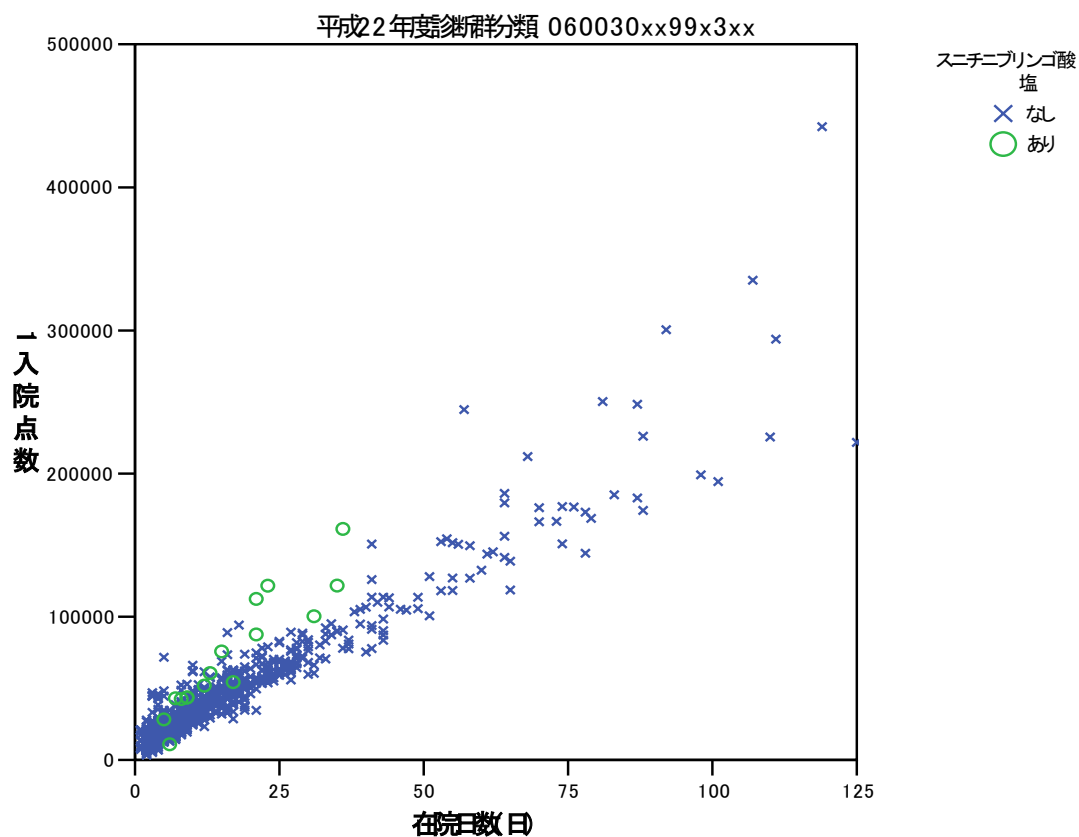
- 060010 食道の悪性腫瘍（頸部を含む）
  - 060020 胃の悪性腫瘍
  - 060030 小腸の悪性腫瘍
  - 060035 大腸（上行結腸からS状結腸）の悪性腫瘍
  - 060040 直腸肛門（直腸・S状結腸から肛門）の悪性腫瘍
- 139診断群分類中 スニチニブリンゴ酸塩10症例以上 となったのは 1分類のみ

##### 060030xx99x3xx

小腸の悪性腫瘍 手術なし 化学療法ありかつ放射線療法なし

060030xx99x3xx	当該薬剤なし	当該薬剤あり	全体
件数	1,377	16	1,393
平均在院日数(日)	10.91	16.75	10.98
一入院での包括範囲出来高 点数平均(点)	35,079	72,494	35,509
一日当たりの包括範囲出来 高点数平均(点)	3,947	4,331	3,951

<当該診断群分類における散布図>



<参考>

スーテントカプセル12.5mg(スニチニブリンゴ酸塩)

- ・追加となった効能・効果（平成20年6月）：  
イマチニブ抵抗性の消化管間質腫瘍
- ・用法・用量：  
1日1回50mgを4週間連日投与し、その後2週間休薬
- ・薬価：  
8,546.30円/錠